

【インターネット宿泊予約システム 利用規約】

インターネット宿泊予約システムのご利用にあたりましては、必ずお読みいただき、同意いただけますようお願い致します。「ファーストキャビン」(以下当ホテルという)は、当ホテルの運営する「インターネット宿泊予約システム」(以下当システムという)を、お客様にご利用いただくに際し、次の利用規則を設けさせていただいております。本規則にご同意の上、かつ、本規則によりご利用いただけますよう、お願い申し上げます。

第1条 (基本的事項の遵守)

- 1.当システムご利用に際し、お客様には、インターネット利用の一般的なマナーやモラル、及び技術的ルールを遵守していただきます。
- 2.有料の手配代行など、事由の如何を問わず、営利を目的として当システムを利用することを、固くお断りいたします。

第2条 (基本的事項に反する場合の措置)

第三者に迷惑・不利益を与える等の行為、弊社のサービスに支障をきたすおそれのある行為等、当ホテルが不適当と判断する行為を行うお客様には、当システム及び当ホテルのご利用をお断りする場合があります。

第3条 (お客様側の利用環境を要因とする諸影響)

当システムは、文字(日本語表示)や電子メール、プリンターなどの諸設定が適切になされている方を対象と致しております。この条件にあてはまらない方の動作結果やそれがもたらす諸影響に関して、当ホテルは一切責任を負いません。また、上記条件を満たしていても、お客様側のコンピューターの環境設定に関する全ての事情等、当ホテルの管理の及ばない原因によって、本システムが正しく動作しない場合につきましても、それがもたらす影響に関して、当ホテルは一切責任を負いません。

第4条 (当システムの利用条件)

当システムをご利用できるのは、本規則に同意いただいたお客様のみです。また、当システムをご利用して、ご予約をした時点で本規則にご同意いただいたとみなし、本規則を遵守していただきます。

第 5 条（当システム利用の条件）

当システムの提供するサービスは、ファーストキャビンホームページ以外（電話予約、予約窓口など）で提供するサービスに対する優位性を持たせるものではありません。従いまして、満室などの事由によってご予約できない場合もございます。

第 6 条（利用者の自己責任）

1. お客様が当システムをご利用するにあたり、自ら行った行為及びご自身のメールアカウントによりなされた一切の行為及びその結果についてお客様ご自身の行為の有無、過失の有無を問わず、お客様はその責任を追うものとしします。また、当システムのご利用にあたり、当ホテルの過失に依る場合を除き、お客様が第三者に損害を与えた場合、お客様は自己の責任と負担において当該第三者との紛争を解決するものとしします。

2. ご利用者が次の事項のいずれかに該当する行為により、当ホテル及び当システムに損害を与えた場合、当ホテルは当該利用者に対して被った全ての損害の賠償を請求できるものとしします。

- 本利用規則、当ホテルが別に定める宿泊約款、利用規則に違反した場合。
- 有害なコンピュータープログラムの送信または書き込みを行った場合。
- 第三者の情報を送信、書き込みを行った場合。
- お客様の私的利用以外の目的で当ホテルに無断で利用した場合。
- その他日本国内で有効な法令に違反する行為を行った場合。

第 7 条（予約の成立）

当システムを利用した予約の成立は、予約内容のご案内ページがお客様画面上に表示された時と致します。

第 8 条（予約のキャンセル、変更について）

当システムを利用したご予約の変更、キャンセルしは、予約番号を元に当システムからお客様より手続きをおこなう場合のみとさせていただきます。

第 9 条（予約申し込み）

1. 予約申し込みフォームへ必要な個人データを正確に全て記入して下さい。
2. 予約申し込みフォームへの個人のデータの入力に不備があった場合、そのご予約は無効となる場合があります。

第 10 条（当システム内容の変更）

当システムの運営もしくは内容の変更は、当ホテルが必要であると判断した場合、事前にお客様に通知することなく変更を行う場合があります。ご利用に際しまして、毎回必ず本規則をご確認ください。なお、本規則内容変更後は変更後の内容のみ有効となり、変更前の内容は無効となります。

第 11 条（一時的な利用中断）

当ホテルは、次のいずれかに該当する場合、お客様への事前の通知や承諾なしに、当システムの一時的な利用の中断を行うことがあります。

1. 当システムの保守または工事を行う場合。
2. 天災、事故その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合。

第 12 条（当システムの取り扱い法令）

当システムに関する取り扱いは、日本国内にて有効な法律に従います。



第 13 条

本規則は日本標準時 2009 年 2 月 16 日より有効といたします。

なお当ホテルは社会経済情勢の変化や諸般の事情で、本規則の改正、変更をできるものとします。